



# YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリー：変化をもたらす」 Rotary: Making a Difference

2017-18年度 RI会長／イアン H.S.ライズリー RI.D2590ガバナー／湯川 孝則 横浜旭RC会長／滝澤 亮

国際ロータリー第2590地区

## 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階/〒241-0821  
TEL.045-465-6702/FAX.045-465-6712  
http://yokohamaasahirc.cho88.com  
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル  
(榎岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



旭区民まつりにて熊本みかん販売



熊本自転車支援



ガールスカウトとクリーン作戦

2018年1月17日 第2321回例会 VOL. 49 No. 26

- 司 会 副SAA 北澤 正浩
- 開会点鐘 会長代行 青木 邦弘
- 斉 唱 手に手つないで
- 出席報告

会員数	32名	本日の出席数	26名
本日の出席率	92.86%	修正出席率	96.43%

### ■本日の欠席者

佐藤(真)、滝澤

### ■ゲスト

沈 佳穎様(米山奨学生)

### ■会長報告 青木 邦弘

滝澤会長が入院中です。あと一週間位で退院とのことです。また副会長の佐藤さんも欠席なので、代理を務めさせていただきます。

報告等は特にありません。今日はクラブ協議会なので、よろしく願いいたします。

### ■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜本牧ロータリークラブ

日時 2月8日(木)休会

日時 2月14日(水)3クラブ合同例会

点鐘 午後7時～

場所 ホテルモントレ横浜

2) 第34回RYLA 基調講演へのお誘い

本年度のRYLAは「ともに語ろう～友達に

なろう～」をテーマにその過程を通して、仲間づくり友達づくりを考える研修との事です。来日生、派遣候補生にも北原照久氏(横浜RC)による基調講演を拝聴し、また共に食事をする事により～友達になろう～を実体験してもらおう大変良い機会かと思えます。

日時 2月18日(日)9時～13時

集合場所 京浜急行金沢八景駅改札口9時

RYLAは17,18日の2日間開催ですが、派遣候補生、来日生宿泊はなく基調講演と昼食のみの参加

会場 横浜市野島青少年センター

登録料 YE 派遣候補生、来日生無料

\*付添ロータリアンはクラブを通して、見学参加の登録をお願い致します。

### ■第7回チャリティーコンサートの報告

福村 正

1月7日、旭公会堂にて開催しました。正午過ぎから始まり夕方まで、学生たちが熱演を繰り広げました。参加校は左近山中学校、保土ヶ谷高校、二俣川看護福祉高校、瀬谷高校、隼人高校です。回数を重ねているイベントなので学生たちも会の趣旨やRCの奉仕活動にたいして認識が定着していると見え、礼儀正しく的確に動けていました。会場には、一般客にまじり、かつて出演したOBやOG、転勤さ

れた顧問の先生等もいらしていました。会場の雰囲気が良いとのことでした。会場の外ではそれぞれに思い出話や近況報告などしていました。回数を重ねたならではの光景です。地元からは連合自治会長や古川議員が応援にいらしていました。当日の光景はYCVが取材に来ていました。米山奨学生の沈さんがチャイナドレスで参加、高校生がときめいていました。

協賛していただいた方々、支援していただいた各会員、当日参加頂いた各会員の皆様に感謝いたします。

■ご注意！ 兵藤 哲夫  
○犬、猫から感染死亡・国内初、福岡の女性

こんな見出しでここ数日、マスコミが伝えていました。この病気はジフテリアに似た症状で、初期に抗菌剤で治療すれば回復する病気だそうです。病原菌はコリネバクテリウム・ウルセランスという長い名前の細菌です。

猫などのクシャミや鼻汁等を出し、呼吸器疾患症状が主です。この5～6年間で、25人の感染が報告されています。もちろん、死亡例は今回が初めてです。この死亡した女性も、野良猫3匹のお世話をしていたそうです。くれぐれも弱った動物をお世話する時は、手洗い等、注意して扱って下さい。

\*以下、毎日新聞より抜粋

厚生労働省は15日、福岡県内の60歳代の女性が2016年春、動物から人に感染する「コリネバクテリウム・ウルセランス感染症」を発症し、死亡していたと明らかにした。ネコから感染したとみられる。同感染症による死亡例は国内では初めて。厚労省は注意を呼びかける通知を都道府県などに出した。

厚労省によると、この女性は一昨年5月、呼吸困難を訴えて救急搬送され、3日目に死亡した。血液検査で菌を検出。発症前、屋外でネコ3匹に餌やりをしていた。

この感染症はネコやイヌなど動物が持つコリネバクテリウム・ウルセランス菌に感染することで起き、「人獣共通感染症」の一つ。ジ

フテリアに似た症状で、喉の痛みやせきが出る。治療には抗菌薬が有効だという。

国立感染症研究所によると、国内では2001年以降、全国で25例の発生を確認し、多くはペットのネコやイヌからの感染が疑われる。同感染症が直接の死因ではないものの、06年には神奈川県50歳代の女性が発症後、肺炎が悪化して死亡したケースもある。

厚労省の担当者は「動物と触れ合った後は手洗いをし、具合が悪い時は早めに医療機関を受診してほしい」と呼びかけている。

ネコからの感染症では厚労省は昨年、野良ネコにかまれ「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」を発症し死亡した例を公表している。

動物から人に感染する「人獣共通感染症(ズーノーシス)」に注目が集まっている。ペットとしてネコを飼う人などが増えているが、感染症の一つについて福岡県が独自調査した結果によると、飼育者の6割がペットから感染する危険性を認識していないとのデータもある。厚生労働省は予防を呼びかけている。

■5分間情報 内田 敏  
○松下幸之助について

パナソニック(旧松下電器産業グループ創始者)、PHP研究所創設者。(繁栄によって平和と幸福をスローガンに掲げて倫理教育を行った。)

1894年(明治27年)11月27日、和歌山市禰宜に小地主松下政楠・とく枝の三男として生まれた。家が松の大樹の下にあったところから松下の姓を用いたとされています。

1899年頃、父が米相場で失敗、破産したため一家で和歌山市本町に転居、下駄屋を始めるが、父には商才もなく店を畳んだ。尋常小学校を4年で中退し、9歳で宮田火鉢店に丁稚奉公に出された。また、後に奉公先を五代自転車に移した。(後のパナレーサ設立のきっかけになった。)自転車屋奉公時代に店に来た客に度々タバコを買いに行かされ、その際いちいち買いに出かけるよりまとめ買いをしておけば、すぐタバコをだせる上、単価も安

くなり、これを利用して小銭を溜めた。しかしこれが丁稚仲間から反感を買い、店主にやめるよう勧められ、まとめ買いをやめた。この頃から商才を顕すと共に独り勝ちは良くないとも気づくようになった。

大阪に導入された路面電車を見て感動し電気に関わる仕事を志した。16歳で大阪電灯（現関西電力）に入社し7年間勤務した。当時の電球は自宅に直接電線を引く方式で電球の取り外しも専門知識が必要な危険な作業であったため、簡単に電球を取り外す事が出来る電球ソケットを在職中に考案した。1913年、18歳で関西商工学校夜間部予科に入学、1917年、22歳大阪電灯を依願退職。

大阪市東成区の自宅で奥さんとその弟の井植歳男（戦後、三洋電機を創業して独立）、及び友人2人の合計5人で同ソケットの製造販売に着手したが、売上は芳しくなく友人2人は幸之助のもとを去った。が川北電気（現パナソニックエコシステムズ）から扇風機の部品を大量に受注した事により窮地を脱した。その後アタッチメントプラグ、二灯用差し込みプラグがヒットし、軌道に乗った。

1918年（大正7年）23歳で大阪市福島区で松下電気器具製作所を創業。電球ソケットに続き、カンテラ式で取り外しも可能な自転車用電池ランプ（ナショナルという商標）を考案し乾電池などにも手を広げ1929年に松下電器製作所に改称。1932年「命知元年」と定めて、5月5日に第1回創業記念式を開き、ヘンリーフォードに倣った「水道哲学」「250年計画」「適正利益・現金正価」を社員に訓示、又事業拡大のため門真市に本社工場を移転、1935年（昭和10年）に松下電器産業株式会社として法人化した。

第二次世界大戦中、下命で軍需品の生産に協力、1943年4月に松下造船(株)を設立。終戦まで56隻の250トンクラスの中型木造船を建造した。同年10月には松下航空機(株)を設立、強化合板構造の練習用木製急降下爆弾機「明星」を終戦までに7機製作、試験飛行にこぎ

つけたものの1機は間もなく空中分解し、航空機に求められる絶対的な品質と信頼性に対する認識不足から惨憺たる失敗に終わった。

戦後ただちにGHQによって制限会社に指定され、幸之助以下役員が多くが公職追放処分を受けた。1946年（昭和21年）11月、\*PHP研究所を設立し、倫理教育に乗り出し世評を高めた。制限会社指定を解除され、1947年に社長に復帰。1948年趣味の株式投資の影響でナショナル証券を設立したが大成するには至らなかった。

\*PHP ~ Peace And Happiness through Prosperity

1950年以降、長者番付で10回全国一位を記録、一生で約5,000億円の資産を築いたと推定される。1957年、日本初の系列電器店ネットワークとなる「ナショナルショップ（現パナソニックショップ）」を誕生させた。

1960年に初の和歌山市名誉市民に選定される。同年、浅草寺の雷門と大提灯は100年近く仮設状態のままになっていたところ、幸之助がポケットマネーを寄進、現在の形に再建された。

1961年に会長に就任し、第一線を退く。ヒット商品欠如が岩戸景気後の反動不況と相俟って、赤字に転落。

1964年家電製品の廉売を巡り、当時のダイエー社長中内巧と30年にわたるダイエー、松下戦争が勃発。1967年7月、ダイエーなどの安売り店への出荷停止や締め付けなどに関して公正取引委員会は松下電工を立ち入り検査し、独占禁止法第19条に抵触する「不公正な取引方法」として排除勧告を受けたものの、これを拒否したため消費者から批判を浴びる。

1971年慶應義塾大学工学部へ多額の寄付を行い松下記念図書館が竣工された。

1973年、80歳を機に現役を引退、相談役に退いた。私財70億円を投じて財団法人松下政経塾を設立。

1989年（平成元年）4月27日、気管支肺炎のため死去。享年94。

## ■ニコニコ BOX (会員敬称略)

田川 富男／青木直前会長、本日は会長代行をよろしくお願い致します。

宋 謹衣／皆様、明けましておめでとうございます。今年も宜しく願い申し上げます。

須藤 亘／インフルエンザが流行ってきているようです。皆様どうぞご自愛下さい。

大川 伸一／インフルエンザがかなり流行しています。皆様、お気をつけて！

内田 敏／五十嵐さん、退院おめでとうございます。これからは身体を大事にしてください。

市川 慎二／本日のクラブ協議会よろしくお願い致します。

安藤 公一／①青木直前会長、本日の協議会宜しくお願いします。②1/13(土)のラグビー日本選手権の決勝は素晴らしゲームでした。来年2019年のラグビーワールドカップ日本大会に大いに期待できる内容でした。

吉原 則光／本日のクラブ協議会が充実した実りある会合でありますように。

五十嵐 正／皆さん、明けましておめでとうございます。去年暮に入院し、予定通り10日に退院しました。その間、大川さんには大変お世話になり、有難うございました。

## ■クラブ協議会

○SAA 五十嵐 正  
新川さんのおかげでCD操作にも慣れ、副SAAの後藤さん、北澤さんとの良好な協力関係のもと、順調に勧めております。当面の課題は次回の合同例会の運営について瀬谷RCと協議して参ります。又、ご助言等ございましたらお願い申し上げます。

○クラブ奉仕委員会 佐藤 真吾  
年度当初にクラブ奉仕フォーラムを行い各委員長の皆様のおかげで活動計画書通り、順調に推移しております。今後も会員皆様のご理解ご協力のもと、宜しくお願い致します。

○会報委員会 本山 雄三  
毎週、週報を欠かさず発行できています。皆様のご協力に感謝申し上げます。週報の品質の維持、向上に引き続き務めてまいります。

ご意見、ご要望等ございましたら会報委員会委員までお寄せ下さい。よろしくお願いいたします。

○研修・広報&雑誌委員会 齋藤 善孝

1) 研修については5分間情報の中で奇数月は世の中に貢献した人物、偶数月は自由課題を委員長が指名した会員が発表し、計画通り進んでいます。

2) 広報は、未実施です。

3) 雑誌は分担制で、毎月第3例会に計画通り実施しています。

○会員増強・職業分類委員会 内田 敏

1) 8月増強月間に川崎RCの細山地区増強委員に卓話を実施していただきました。

2) 2017年7月5日目黒恵一さん、宋謹衣産の入会式を行いました。

3) 2017年10月4日、須藤亘さんの入会式を行いました。

これからの予定

4月25日に体験例会を実施予定

○会員選考委員会 吉原 則光

今年度会員選考の三本柱(常時例会出席可能、人間的に社会性がある、評判の良い職業人)に基づき、当ロータリーのふさわしい人を選び、その結果昨年10月4日に須藤亘さんの入会を認定しました。

○社会奉仕委員会 北澤 正浩

1) 旭ふれあい区民まつりへの参加

10月15日に開催された旭ふれあい区民まつりには多くの会員にご参加いただきました。岩沼RCより送っていただいたおいしい新米の販売は700円というお得な価格で多くのお客様にお買い上げいただき、天候の影響で多少の在庫が発生いたしました。が会員の皆様のご協力もあり完売いたしました。

アトラクションで出演していただいた「横浜和太鼓音や」様には通常雨天時には演奏を控えるところを無理して演奏していただき迫力の演奏に観客も喜んでいただきました。雨に濡れながらも参加していただいた会員の皆様に感謝申し上げます。

2) 災害対策委員会への協力

東日本大震災被災地のこども達へクリスマスプレゼントを寄贈しました。こども達の沢山の笑顔を見れ、有意義な活動だったと思いました。

### 3) チャリティーコンサート部会への協力

1月に開催されたコンサートで被災地の写真掲示、募金活動等にお手伝いさせていただきました。

### 4) 今後の活動予定

がんセミナーの開催に向け大川会員と準備をしていきます。今後ともご協力をお願いいたします。

### ○職業奉仕委員会 増田嘉一郎

1月10日に職業奉仕フォーラムを実施しました。後期は日本のロータリーの考えている伝統的職業奉仕論を各委員がいかにも実践していくかの時間となります。

活動計画書に記載した活動テーマ「事業の『安全と安心』—特に安心対策」について

職業奉仕の観点から見える形で実行している事業所があればご教示いただきたい。お話をお聞きし、事業所を見学したいと考えています。

### ○国際奉仕委員会 青木 邦弘

2017年9月9日10時から、二宮さん宅で茶会を行いました。参加者は横浜市への留学生、先アフリカ、中国等からの6人と日本語学校から3名、旭ロータリークラブから5名、そして付き添い等合計16名の参加があり、盛大に行われました。二宮さんには大変お世話になりました。

宋さんの熱き想い「外国人への日本語支援」について、取り組みを始めました。現在、旭区には約2,000人の外国人がいると言われていました。失敗の連続でしたが、みなくるを中心に活動されている「旭・日本語ボランティア」に協力する方向で進めています。

現在、二宮さんと宋さんが日本語の先生として同ボランティアで活動を始めています。2/7、国際奉仕フォーラムですが、横浜市教育委員会、外国人子供教育「ひまわり」の責任者甘粕様の卓話を予定しています。

### ○R財団委員会 田川 富男

目標である財団寄付金も数人を残して順調に納められております。これも次のプロジェクトを開始する時には必要な事と思っておりますので、残り数人の方に御協力をお願い申し上げます。目標金額が14,500円です。

### ○災害対策委員会 安藤 公一

活動計画書の中で実施したものは以下のものです。

#### 1) 被災地子ども支援

6年間続けている東日本大震災被災地のこども達へのクリスマスプレゼント寄贈。岩沼RCのご協力の下、12/20,21の2日間実施しました。

#### 2) 被災地物品の販売

10/15の旭区民まつりにおいて被災地産のお米の販売を実施しました。当日は雨であったが、社会奉仕委員会のお陰と会員各位のご協力により完売。

#### 3) 被災地写真の展示

災害を忘れず被災地に寄り添う意識を向上するため、1月のチャリティーコンサート時、旭区民まつり時に被災地写真展示し、募金を集めた。

下半期に実施していくものとして

#### 4) 災害被災地復興支援活動

昨年度実施した熊本への放置自転車の寄贈プロジェクトの次の手を被災地RCと共に考え実行していく。

#### 5) 会員安否確認の方法の徹底

昨年度2回実施したので、本年度も同様に実施する。いざという時に実際に使えるレベルに到達するべく訓練を重ねる。

#### 6) 災害準備金積立開始

地区に働きかけると同時に当クラブ独自の基金の設立を目指す。今後議論を重ね、運用ルール制定、基金設立を目指す。

### ■次週の卓話

1/24(水)→26(金)移動例会

点鐘 12:30

横浜瀬谷RCとの合同例会

場所 三ツ境ライフコミュニティーサロン

週報担当 吉原 則光

平成29年度12月出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率
1	安藤公一	100	0	100	21	大川伸一	100	0	100
2	安藤達雄	-出席規定免除-			22	齋藤善孝	100	0	100
3	青木邦弘	100	0	100	23	佐藤真吾	100	0	100
4	福村正	100	0	100	24	佐藤利明	100	0	100
5	後藤英則	100	0	100	25	関口友宏	100	0	100
6	兵藤哲夫	-出席規定免除-			26	宋謹衣	100	0	100
7	市川慎二	100	0	100	27	須藤亘	67	0	67
8	五十嵐正	100	0	100	28	田川富男	100	0	100
9	北澤正浩	67	33	100	29	滝澤亮	67	33	100
10	今野丁三	-出席規定免除-			30	内田敏	-出席規定免除-		
11	倉本宏昭	-出席規定免除-			31	矢田昭一	-出席規定免除-		
12	増田嘉一郎	100	0	100	32	吉原則光	-出席規定免除-		
13	目黒恵一	100	0	100	33				
14	本山雄三	67	0	67	34				
15	新川尚	100	33	133	35				
16	二宮麻理子	100	0	100	36	高梨昌芳	名 誉 会 員		
17	二宮登	100	0	100	37				
18	岡田清七	-出席規定免除-			38				
19	太田勝典	-出席規定免除-			39				
20	太田幸治	-出席規定免除-			40				
例会日	6日	16日		20日					平均
例会出席率	$\frac{29}{30}$ 96.67%	$\frac{28}{29}$ 96.55%	$\frac{26}{28}$ 92.86%						
修正出席率	$\frac{30}{30}$ 100%	$\frac{28}{29}$ 96.55%	$\frac{27}{28}$ 96.43%						97.66%